



We serve

IWATA LIONS CLUB REPORT

[2018.7~2019.6]



国際テーマ

WE SERVE(われわれは奉仕する)

334複合地区スローガン

「We Serve」前向き思考で真の奉仕と大きな感動

334-C地区スローガン

誇りを胸に、真心の奉仕 “We Serve”

磐田ライオンズクラブ

スローガン 利他の心と、感謝の心で、繋ぎ紡ぐ寄り添う奉仕

努力目標 絆を深め、愛と光と奉仕の心を、
地域社会に展開していこう

2019 6

会長挨拶

あの7月1日のありえないスタートから、予期せぬ幾多の難題も何とか乗り越え、今旅の終わりを迎えようとしております。

私の人生の中でも貴重な経験をさせて頂き、心に深く刻んだ1ページを綴る事が出来、感無量でございます。今深い感謝と共に思い起こしてみると、とても忙しい日々でしたが、素晴らしい仲間と共に汗を流しての奉仕に、感動と楽しい思い出を一杯頂いた1年でありました。力不足でリーダーシップが発揮出来ず皆様に多大なご迷惑をお掛けしたと思います。会員増強にも至らずお詫び申し上げます。

年次大会での334-C地区アクティビティ集計表で当クラブが素晴らしい成果を上げている事は明白であり、これもひとえに皆様のご尽力の賜物と深く感謝申し上げます。お陰様でYCE賞、LCIF・クラブ寄付賞、ホームページ賞と3つの賞を受賞することが出来ました。今期は委員会を越えクラブ一丸となって新事業にも挑戦しました。ジュビロスタジアムでの薬物乱用防止等の啓蒙活動やクラブのPR、ダメ・ゼッタイ君も年間を通し大活躍で子供たちの人気を集めていました。そして念願の花壇も出来、綺麗になったライオンズパークが、2019磐田市しっぺいカレンダーの4月のページを飾り、桜の季節はかつて無い多くの人々で賑わったことは喜びに堪えません。

平成から令和へと時代の節目を繋ぐ記念すべき年、時代の流れに沿い存在価値を高めていきたいと、利他の心と感謝の心で誠心誠意努めさせて頂き、何とか次の1年へと繋ぐ務めが果たせそうです。役員理事を始め全会員の皆様、事務局伊藤さんの温かいご支援ご協力に支えられ大過なく人気を全う出来ました事に衷心より感謝し厚く御礼申し上げます。ありがとうございました。



会 長

L. 飛田 紗有李



幹 事

L. 小林 秀樹

一年を振り返り、予定した事業が滞りなく進み、地区大会で3つの賞を受賞できました。ひとえに各委員長はじめ各委員会皆様のご協力と努力によるものと感謝申し上げます。60周年記念の年を終え、一息つく間もなく本年度の事業が始まりました。思いもよらない問題が多々あり、理事・役員の皆様と多くの意見交換が出来た事、等々貴重な経験をさせて頂きました。会員全員の協力が無いと何も達成出来ないと改めて感じた一年でもありました。飛田会長のサポート役として、スローガン・努力目標に少し近づけたのではないかと思います。CN70に向けて新たに始まったCN61、少しでも記憶に残れば幸いです。一年間御付き合ひして頂きました役員・理事・会員の皆さん、そして事務局伊藤さん大変お疲れさまでした。ありがとうございました。



会 計

L. 鈴木 康志

一年間ありがとうございました。皆様のご協力によりなんとか終わることができそうです。飛田会長のもと『利他の心と感謝の心で、繋ぎ紡ぐ寄り添う奉仕』『絆を深め、愛と光と奉仕の心を、地域社会に展開していこう』数多くのアクティビティが行われ、皆様からお預かりしたお金を有意義な形で活用できたのではないかと思います。

私なりに会計の仕事を、空気に流されないあまのじゃくを心がけ過ごしてきたつもりです。ご協力ありがとうございました。



今年も財務LCIFへのご理解ご協力ありがとうございました。本年度のLCIFへの献金では、まず、9名ものライオンからMFJ1000ドル献金をいただきました。心より御礼申し上げます。そしてまた、先日の年次大会では、LCIFクラブ寄付賞をいただきました。これは、皆さんの1日10円貯金や、“みんなでサンタクロースになろう”などの資金獲得事業の賜物です。皆さんの真心はきっと世界中の困っている人々に届きます。暖かいお気持ち、ありがとうございました。

財務LCIF委員長 L. 齋藤 滋子

MFJ1000ドル献金者



2018年 9月
L. 飛田 紗有李



2018年 9月
L. 齋藤 滋子



2018年 9月
L. 田中 孝教



2018年 10月
L. 堀内 豊



2018年 10月
L. 吉田 英司



2018年 10月
L. 石井 明雄



2018年 10月
L. 清泉 文英



2018年 12月
L. 鈴木 康志



2019年 1月
L. 小笠 仁子



会員拡大にご尽力頂きました皆様に、心より感謝申し上げます。磐田LCが、良い奉仕団体であり続ける為に、容易な事ではありませんが新会員招請・獲得は必須です。今年度は、女性・外国人・若さと意欲に溢れた新会員5名が仲間となりました。彼らの新しい視点やアイディア、人間関係、行動力が加わる事で、必要とされる次の奉仕が生み出され広がっていく事を期待しています。

会員(GMT・GLT)委員長 L. 村松 由季子



長年の懸案であった「クラブ会則」第3条 会員、第8条 選挙の2項目の改定に着手し、何度も協議を重ねて5月例会で承認を得て、次年度7月例会で会員名簿を含む手帳サイズを発行する目途がつき安堵しています。国際協会やキャビネットでの会則の変更に合わせて、3～5年に一度改定する必要性を痛感しました。

会則・出席委員長 L. 鈴木 和男



今年の事業・委員会とも充実していました。メンバーとも優秀で磐田LCの今後をしっかりと考えていました。事業に参加して考えることは、各委員会が独自の目線で、磐田を良くしようと内容考えた点にあるかと思います。会長・幹事・会計の性格が隔々まで行き渡っていました。事業へ、兎に角参加して、楽しかったです。

接待諮問委員長 L. 堀内 豊



入会して2年半、未だ良くわからないことも多い中、初めての委員長をさせていただくこととなりました。8月に開催した家族会、12月に開催した研修会、そして6月に開催されるのはさよなら例会。大会計画委員会主催の事業にご参加、ご協力くださいました皆さま、そして共に事業を創り上げてくださいました委員会メンバーの皆さま、一年間本当にお世話になりました。ありがとうございました。

大会計画委員長 L. 高田 ちはや



万全の準備をしたジュピロード夏祭りが雨天中止となり途方に迷いましたが、そのため軽トラ市、アピタ、サンタ、大祭りなど献眼登録を年間を通して少しずつ行い、結果例年以上の登録数をいただきました。長く続くアクティビティですが、必ずしも例年通りじゃなくても成果が出せるのだと感じました。献血運動も本年度は新しい環境や新しい試みの年でした。今後も毎年少しずつ改善する事で、より良くより次代に合ったアクティビティになっていくと思います。いずれにしてもメンバー全員のご協力が活動推進の原動力です。今後ともよろしくお願いいたします。

献眼献腎献血委員長 L. 村松 正浩



青少年YCEクエスト委員会の活動として、前期から継続して、薬物乱用防止のPR活動並びに、青少年支援活動を行いました。まず、薬物乱用防止のPRについてですが、4月のいわた大祭りにて、静岡県庁健康福祉生活衛生局 薬事課の協力の元「ダメ、ゼッタイくん」の着ぐるみをお借りし、祭りに来た青少年に対して薬物防止の啓発活動を行いました。いわた大祭りでのPR活動は初めての試みでしたが、大きな混乱もなく、子供たちにも大変好評でした。また、青少年支援事業についても、例会にて1年間の活動報告をさせて頂きました。まだまだ試行錯誤の段階ですが、昨年、今年と継続して行う過程で、実際に行動することで見えてきたものも多くあったと思います。国際協会が謳っているように、こうした蓄積が必ずや将来的にクラブの源泉になっていくと確信しております。

青少年YCEクエスト委員長 L. 斉藤 伸



飛田会長よりテールツイスターの役のお話を頂いた時、一度はやってみたい役職でした。しかし実際にやってみましたが、メンバーから頂いたお話をメンバー皆様にお伝えするに至っては、言葉自体の意味と内容の把握に大変苦労しました。尚且つ実際に読むとなると、これ程難しいことはありませんでした。しかしメンバーのご協力とL.古田康隆のサポートにも助けられ、何とか一年乗り切ることが出来ました。たくさんのドネーションありがとうございました。

テール・ツイスター L. 加藤 克巳



理事会や、例会等スムーズに進行出来るように努めてきましたが、多少の失敗が残る1年でした。会員の皆様、事務局の伊藤さんのご協力、ありがとうございました。

ライオン・テーマー L. 村松 正規

CN61 介助犬総合訓練センターへの研修・視察

4月14日、CN61記念事業として愛知県長久手市の介助犬総合訓練センター～シンシアの丘～にて研修視察と育成支援の寄付金の贈呈を実施しました。特別な訓練を積んだ犬が人間に寄り添い、手足となって物理的なサポートをするだけでなく心もサポートしてくれ、障害者の自立と社会参加に欠かせず生活をよりアクティブに人生を豊かにしてくれていることに感動しました。しかし介助犬の歴史は浅く認知度も低く、必要とされる方は全国で15000人と言われていますが現在70頭しかおらず、育成が待たれている現実があります。ルールを守り優しい無視をしながら静かに見守る理解が大切である。私たちも人や社会に寄り添い必要とされる奉仕を目指したいと感慨深いものがありました。

視察後、療養効果の高い天然ラドン猿投温泉「ホテル金泉閣」での食事と入浴でのんびりと会員の親睦を深め楽しいひとときを過ごすことができました。

会長 L. 飛田 紗有季



産業大学留学生との鮫島海岸清掃活動

鮫島海岸清掃では、産業大留学生と、清掃活動を通じて交流ができました。1年間、環境福祉の事業にご協力いただきありがとうございます。

環境福祉委員長 L. 八木 京一



鮫島海岸清掃活動は、産業大留学生と、清掃活動を通じて交流ができました。1年間、環境福祉の事業にご協力いただきありがとうございます。

中日新聞 2019年5月22日

静岡新聞 2019年5月20日



いわた大祭り 献血運動

例年と違う場所でのいわた大祭り献血運動。最初こそ戸惑うことも多かったですが、参加いただいたメンバー皆様のご協力により無事に終えることができました。車輛出入の自由が利く分赤十字の方は喜んでいました。今年は10連休も影響してか少なめでしたが、来年は献血99を目指して頑張ります。 献眼献腎献血委員長 L. 村松 正浩

ライオンズパーク草刈り

今年度は、ライオンズパークの整備及び草刈りを3回行いました。二之宮自治会、中部電力、あかつき証券と大勢参加していただき作業の効率も上がり短時間できれいになりました。今後も維持管理をしながら、きれいな公園を保ちたいと思いました。 環境福祉委員長 L. 八木 京一



新規会員 ご挨拶



L. 元場 友美

平成30年12月より入会させていただきました元場友美です。カフェアジュールという喫茶店を二之宮(駅南)にてやっています。事務局の伊藤さつきさんとは、小・中の同級生です。ご指導の程、よろしくお願い致します。



L. 伊藤 慎弥

いろんな方々との出会い、様々な経験で自身を成長させたいと思い、LCに入会させていただきました。仕事は産業・一般廃棄物の収集運搬処分、資源回収業を行っています。若輩者ですがどうぞよろしくお願い致します。



L. 鈴木 美加

先日は生涯印象に残る入会式をして頂きまして、誠に有難うございました。正直ライオンズクラブは敷居が高い印象でしたが、入会に際し、飛田会長から親切丁寧な説明を受け、又頑張っているお姿が輝いていたことでお仲間入りをさせていただくことを決めました。ご縁と入会以降も色々サポートしてくれている家族に感謝し、楽しみながらアクティビティにも参加していきたいと思っています。どうぞよろしくお願い致します。

編集後記

MC委員長
L. 鈴木 安弘

今年度、最後の活動報告を各役員の皆様ありがとうございました。無事にWe serveの発行ができました。